

本会議代表質問要旨
「日本・フィリピン経済連携協定」

平成 18 年 11 月 29 日

民主党・新緑風会

白 眞勲

1. 核保有議論容認論の外務大臣の責任について (外務大臣)

2. 今回の APEC 首脳会談で米国から提案されたアジア太平洋の自由貿易圏構想についての見解 (外務大臣)

3. 米国との二国間 EPA/FTA 締結について今後の方針 (外務大臣)

4. 日本が提唱している東アジア EPA 構想と中国側提示案との主導権の駆け引きでの対処の仕方について (外務大臣)

5. 膠着状態の続く日韓 FTA の合意に向け、政府の具体的なロードマップについて (外務大臣)

6. 柳澤厚生労働大臣が「労働力不足ではなく、フィリピンとの経済連携協定の枠内で例外的、特例的に行うもの」と発言された中で、「例外的、特例的」の指す意味について (厚生労働大臣)

7. 今後、経済連携協定をからめて例外的、特例的に外国人労働者受け入れるかどうか (厚生労働大臣・外務大臣)

8. 政府は外国人の単純労働者の受け入れを今後どうするのか、もし受け入れないのならば、労働力の減少をどうするのか (官房長官)

9. 外国人研修技能実習制度と、その実体がかげ離れた現状に対し、これまで採ってきた政府の対応について (厚生労働大臣)

10. 日本在住の外国人労働者のさまざまな問題に対し、政府はどのような対策を採り、その施策の評価はどうだったか (厚生労働大臣)

1 1. そもそも将来、わが国の外国人労働者をどうすべきかという根本的な方針を定めな
いで一省庁が検討する是非について (官房長官・厚生労働大臣)

1 2. 日本の総合的な労働市場の将来との関連性について考えたのか (外務大臣)

1 3. 外国人看護師、介護福祉士の入国後の日本語研修制度の見直し（日本語検定の条件
をつける等）について (厚生労働大臣)

1 4. 日本語能力等の問題で、安価な労働力として研修期間の短期雇いを継続される懸念
について (厚生労働大臣)

1 5. EPA/FTA 締結にあたり、農業政策と今後の外国人労働者受け入れに対する政府の方
針を定めるべきと思うがどう考えるか (官房長官)